

# 住宅の気密性能試験結果 (1)

依頼者	会社名又は氏名	辻野建設工業(株) 御中	電話	0133-23-2408
	住所	石狩郡当別町●●●●		

測定対象建物の概要		
建物の名称	●●●●様邸新築工事	
所在地	石狩郡当別町●●●●	
竣工年月日	2021/07/29	
構造及び工法	在来木造工法	
建物の規模	地階床面積	- m <sup>2</sup>
	1階床面積	58.38 m <sup>2</sup>
	2階床面積	58.38 m <sup>2</sup>
	3階床面積	- m <sup>2</sup>
	延べ床面積	116.76 m <sup>2</sup> ……(A)
開口部の仕様	外開き戸	
主な部位の気密層の仕様		
建物概要図	別紙添付図面通り	
通気量を測定した位置	添付平面図に示す	

測定時の建物条件				
	部位	方法	確認	特記事項(左欄以外の処理方法)
1	建物外皮にあるドア・窓	ロック(施錠)だけ	○	
2	天井・床下改め口	普通に閉めた状態	○	
3	郵便受け	普通に閉めた状態	なし	
4	車庫に通じるドア	普通に閉めた状態	なし	
5	基礎と床の両方を断熱している地下へ通じるドア	普通に閉めた状態	なし	
6	換気レジスター	目張り処理	○	
7	台所レンジファン	目張り処理	○	
8	換気扇・天井扇	目張り処理	○	
9	FF 式以外の煙突の穴	目張り処理	なし	
10	屋外に通じる排水管	封水の状態	○	
11	集中換気システムの給排気ダクトの屋外側出入口	目張り処理	○	
12	建物外皮の外側にある開口部	普通に開けた状態	なし	

測定対象外にした部分(空間)の名称	
同上で延べ床面積(A)に含まれる床面積	- m <sup>2</sup> ……(B)
吹抜け・床下・小屋裏など測定対象の相当床面積	10.63 m <sup>2</sup> ……(C)
測定対象とした建物の実質延べ床面積(S)	S=(A)-(B)+(C)= 127.39 m <sup>2</sup>
測定対象とした建物の外皮内容積	Vt= 331.21 m <sup>3</sup> (参考:漏気回数を求めるときに記入)

## 住宅の気密性能試験結果 (2)

測定者・測定方法・測定装置

事業所	(有)ニノックス	登録番号	1779
測定者	松下浩徳	登録番号	05742-22
所在地	札幌市厚別区上野幌3条5丁目1-2-902	電話	011-896-1877
測定方法	JIS A 2201 (送風機による住宅等の気密性能試験方法)による(減圧法)		
測定装置	コーナ-札幌株式会社 KNS-5000C型		

測定時の環境	試験日時	2021/7/28 11:00	天候	晴れ
	風速	2 m/s	風向(主風向)	南南東
	風速測定位置		気圧	hPa

測定回		1回		2回		3回	
温度(°C)		室内	29.0	外気	34.3	室内	外気
各圧力差 ΔP(Pa) における 通気量 Q(m³/h)	測定点	圧力差 ΔP	通気量 Q	圧力差 ΔP	通気量 Q	圧力差 ΔP	通気量 Q
	1	32.2	197				
	2	37.3	225				
	3	43.1	270				
	4	47.3	276				
	5	58.5	343				

測定回	1回	2回	3回	平均
決定係数	$R^2$	0.99		-
隙間特性値	$n (1 \leq n \leq 2)$	1.08		-
通気率	$a (m^3/h \cdot Pa^{1/n})$	8.0		-
ΔP=9.8Pa時の通気量	$Q_{9.8} (m^3/h)$	66.1		-
係数 b	$b: b = 0.627 \rho^{1/2}$	0.672		-
総相当隙間面積	$\alpha A: \alpha A = Q_{9.8} \times b (cm^2)$	44		-
相当隙間面積	$C: C = \alpha A / S (cm^2/m^2)$	0.3		0.3
参考:50Pa時の漏気回数	ACH (回/h)	0.9		0.9

測定結果添付欄

